

# 第8回 浜松毒性試験フォーラム ご案内

## The 8<sup>th</sup> Annual Meeting Hamamatsu Toxicology Study Forum

### — 世界の第一人者をお招きして —

SARS-Cov2 感染症拡大防止の観点から開催を延期いたしました浜松毒性試験フォーラムですが、ここに改めて第8回目開催のご案内をさせていただきます。本フォーラムは、毎回、学会・研究会では取り上げない、最新かつホットな最新分野・最新情報を共有する場として、皆様大変ご好評いただいております。

今回は昨年度開催を予定しておりました内容に基本準じて開催いたします。第1部として世界の**医薬品環境毒性、ウイルス安全性評価、知っておきたい魚の病理**、さらに、**遺伝子治療薬開発の現状と課題**まで幅広く最新のトピックを取り上げました。第2部では**日本で最も進んだ SEND の最新情報**をお届けする恒例の SEND セッションとなっています。

今回招聘します講師の先生方はそれぞれの分野で世界の第一人者と言われている皆様です。是非この機会に最新情報を入手するとともに、浜松の秋をお楽しみください。

なお、本会は10月28日に予定されており、本状発信時点(7月上旬)からおおよそ4ヶ月の期間があります。その間に行われるワクチン接種の促進等による感染拡大防止措置により、新型コロナウイルスの影響は軽微となり、通常の社会活動が再開されていると思われれます。但し、事前ご登録いただいた参加予定の皆さまは直前での無料キャンセルが可能です。これとは逆に直前での参加登録は会場人数制限の観点からお受けできません。従いまして参加ご検討の皆さまは、まず参加登録しておいていただき、状況により直前無料キャンセルしていただくことが可能ですので、お早めにご登録をお願い申し上げます。

家康くん  
出世大名



#### 浜松毒性試験フォーラム幹事会

筆頭幹事 佐藤哲男 千葉大学  
幹事 義澤克彦 武庫川女子大学  
幹事 安齋享征 昭和大学医学部



#### 第8回浜松毒性試験フォーラム 開催概要

日時 2022年10月28日(金) サーラシティ浜松 3階 スクウェア A,B

[https://cgf.sala.jp/assets\\_conference/](https://cgf.sala.jp/assets_conference/)

開場 10:00 開始 10:25

事前登録参加費 10,000円、当日登録参加費:20,000円

第8回 浜松毒性試験フォーラム事務局(日本エスエルシー株式会社)まで

TEL:053-437-5348 FAX:053-436-4320 Email:[registration@jslc.co.jp](mailto:registration@jslc.co.jp)

# 第 8 回 浜松毒性試験フォーラムプログラム

<b>第一部 毒性評価および安全性評価の最前線と今後の展開</b> ～安全性試験従事者が知っておくべき話題～	
10:25	開会の挨拶 佐藤哲男 千葉大学 名誉教授
10:30   11:10	<b>Similarities and Differences between the requirements for the Environmental Risk Assessment of human pharmaceuticals worldwide</b> - 安全性試験従事者が知っておくべき世界の医薬品環境毒性評価 - 講師 Stefan Höger IES Ltd. CEO 座長 佐藤 洋 岩手大学 農学部 共同獣医学科
11:10   11:40	<b>Virus Safety Evaluations for Biopharmaceutical Products</b> - 生物製剤のウイルス安全性評価 - 講師 Andy Baily ViruSure GmbH CEO 座長 渡邊 厚 旭化成メディカル
11:40   12:20	<b>魚の毒性病理学 - 知っておきたい魚の毒性病理 -</b> 講師 延東 真 東京海洋大学名誉教授 座長 義澤克彦 武庫川女子大学 生活環境学部 食物栄養学科
12:20   12:50	<b>遺伝子治療薬開発の現状と課題—毒性を中心に—</b> 講師 三宅弘一 日本医科大学遺伝子治療学講座教授 座長 下井昭仁 イナリサーチ
12:50   14:30	第 39 回日本毒性病理学会総会および学術集会のご案内 渋谷淳 東京農工大学大学院農学研究員獣医病理学講座教授 第 50 回日本毒性学会学術年会のご案内 北嶋聡 国立医薬品食品衛生研究所安全性生物試験研究センター毒性部部長 高橋道人先生を偲んで 古川文夫 日本エスエルシー株式会社 ランチョンセミナー/ブースツアー/休憩 協賛展示企業、後援企業より 座長 小野寺博志 前 PMDA、ルナパス毒性病理研究所
<b>第二部 SEND の実装と最新情報</b> ～おさえておきたい SEND のポイント～	
14:30   15:20	① AMED SEND 研究班活動の進展と見込まれる方向性 講師 中江 大 帝京平成大学 ② SEND の戦略的利用 —製薬企業の実例紹介— 講師 安齋 享征 昭和大学医学部 座長 水橋福太郎 安評センター
15:20	コーヒーブレイク (20 分)
15:40   16:10	<b>SEND データパッケージ作成における外部委託機関との連携に関する課題</b> 講師 佐藤一樹 株式会社安評センター 座長 堀川真一 イナリサーチ
16:10   16:40	<b>SEND IG 3.1FDA 申請と注意点・最新の FDA との会議報告</b> - SEND 第一人者が語る最新情報 - 講師 Mike Wasko Instem (PDS) CDISC Proud Member 座長 鰐淵英機大阪公立大学 大学院医学研究科
16:50   18:00	<b>総合討論 —浜松言いたい放題—</b> 総合座長 大石裕司 大阪公立大学 大学院医学研究科 分子病理学、ルナパス毒性病理研究所
	閉会の挨拶 高木久宜 日本エスエルシー株式会社 代表取締役

\* 講師・座長の所属は 2022 年 6 月時点の情報をもとに記載しています。

## 第 8 回 浜松毒性試験フォーラム参加申し込み用紙

お申込みの方は下記に必要事項をご記入のうえ、事務局までメールまたは FAX にてお送りください。

今回は座席数が制限されます。無料キャンセル可能ですので、まずはお早めのエントリーを

浜松毒性試験フォーラム事務局  
第 8 回 浜松毒性試験フォーラム事務局まで  
(日本エスエルシー株式会社)

TEL:053-437-5348 FAX:053-436-4320

Email: registration@jslc.co.jp

申し込み締め切り 2022 年 8 月 31 日(水)

電子メールでお申し込みの場合は以下内容を事務局宛メールでご連絡ください。

会社名・団体名 :	
代表者 TEL:	FAX:
お名前:	
ご所属:	
メールアドレス:	
特記事	

★フォーラム参加費は当日お支払いいただきます(領収書をお渡します)。

★今年度の懇親会は中止といたします。

---

## 講師・座長派遣協力団体・企業

### 〈アカデミア〉

岩手大学  
大阪公立大学  
昭和大学医学部  
東京海洋大学  
帝京平成大学  
武庫川女子大学  
千葉大学  
日本医科大学

### 〈行政機関・非営利団体〉

国立医薬品食品衛生研究所  
米国 PhUSE Nonclinical Working Group  
CDISC

### 〈民間企業〉

安評センター  
イナリサーチ  
旭化成メディカル  
IES Ltd. (スイス)  
VirusSure (オーストリア)  
日本エスエルシー  
ルナパス毒性病理研究所  
Instem (米国)  
タクミンフォメーションテクノロジー  
浜松ホトニクス

---

## 本フォーラムの運営方針

本フォーラムは営利を目的とせず、本フォーラムの目的のために、その趣旨に賛同する参加機関の善意により運営されています。本フォーラムの運営は参加者の合意により行われ、本会においては参加者間の立場による区別は一切なく、年齢、経験、所属を問わず講師と参加者がお互いに高め合うことを重要な理念としています。従って、入会脱会の制限・入会資格は設けておりません。

## 本フォーラムで取扱うテーマとディスカッションの運営

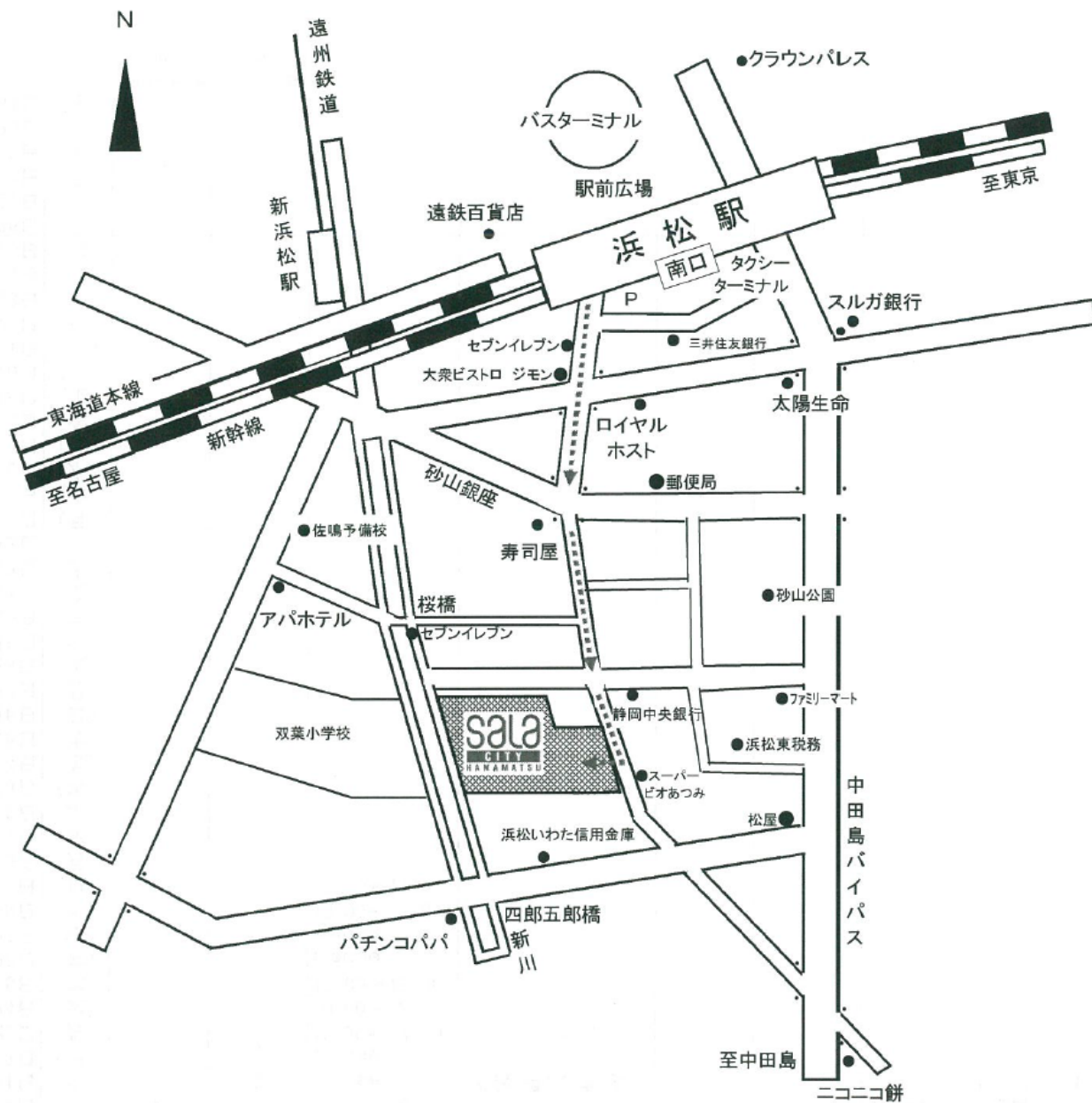
本フォーラムでは、毒性試験、特に発がん性試験を含む長期毒性試験を基軸テーマとして取扱います。従って、これらにかかわるグローバル・モデル等の実験動物、国内・海外のレギュラトリー関連情報、最新の毒性・病理にかかわる IT 技術情報等のメンバーへ提供します。また、最先端で活躍する研究者・専門家らによる自由で有意義なディスカッションに重きを置いたメンバー参加型のディスカッションを目指しています。

## 2022 年度ゼネラル・アセンブリミーティング

日本人の死因の第 1 位は過去四半世紀にわたり悪性新生物、すなわち癌です。癌の発生の原因はさまざまですが、大きくは生活習慣でそのリスクが低減できるものと我々が知り得ない未知のリスクによるものがあります。いずれの場合も多くの分野において研究が進んでいます。本フォーラムのゼネラル・アセンブリミーティングにおいては、医薬品環境毒性、ウイルス安全性評価、魚の病理、ヒスタミン H4レセプターのアレルギー性皮膚炎治療、国内外のレギュラトリー情報、更には FDA SEND(CDISC)などについて情報提供とともに有意義なディスカッションを行ないます。

本年度は会場がサーラシティ浜松に変更されました。会場までは下記地図をご参照ください。

# サーラシティ浜松案内図



浜松駅南口から会場まで、徒歩 10 分程度です



## 協賛展示企業

Virusure	<a href="https://virusure.com/">https://virusure.com/</a>
IES -Innovative Environmental Services Ltd.	<a href="https://ies-ltd.ch/">https://ies-ltd.ch/</a>
株式会社タクミインフォメーションテクノロジー	<a href="http://www.takumi-it.co.jp">http://www.takumi-it.co.jp</a>
浜松ホトニクス株式会社	<a href="http://www.hamamatsu.com">www.hamamatsu.com</a>
Instem Japan 株式会社	<a href="https://jp.instem.com/">https://jp.instem.com/</a>

## 後援企業・団体

株式会社安評センター	<a href="https://www.anpyo.co.jp">https://www.anpyo.co.jp</a>
株式会社イナリサーチ	<a href="http://www.ina-research.co.jp/">http://www.ina-research.co.jp/</a>
日本エスエルシー株式会社	<a href="http://www.jslc.co.jp/">http://www.jslc.co.jp/</a>
ルナパス毒性病理研究所	<a href="http://www.lunapath.info/">http://www.lunapath.info/</a>

## ご宿泊をご希望の方へ 前泊・後泊のお客様へ

ご宿泊ご希望の方は以下 web サイトをご利用ください。

ダイワロイネット浜松	料金目安 5000 円～ 8000 円	<a href="http://www.daiwaroynet.jp/hamamatsu/">http://www.daiwaroynet.jp/hamamatsu/</a>
ゲンズイン浜松駅前	料金目安 4000 円～ 5000 円	<a href="http://www.hotel-gen.co.jp/genshotel/">http://www.hotel-gen.co.jp/genshotel/</a>
ホテルクラウンパレス	料金目安 6000 円～ 9000 円	<a href="http://www.crownpalais.jp/hamamatsu/">http://www.crownpalais.jp/hamamatsu/</a>
ホテルオークラ・アクトシティ浜松	料金目安 12000 円～18000 円	<a href="http://www.act-okura.co.jp/">http://www.act-okura.co.jp/</a>

## オプション・ツアーご希望の方へ

フォーラム前後に浜松市内の観光をご希望の方は、以下のツアー企画会社へ直接ご本人でお申込みください。

遠鉄タクシー 観光 web サイト <http://www.entetsu.co.jp/taxi/tourism/seasons/index.html>

浜松スタータクシー 観光 web サイト <http://www.star-taxi.com/index.html>



## 観光案内

箆山寺温泉 <http://www.kanzanji.gr.jp/>

浜松城 <http://www.hamamatsu-navi.jp/shiro/>

うなぎパイ工場 <http://www.shunkado.co.jp/factory/>

龍潭寺 <http://www.ryotanji.com/index.html>

エアパーク <http://www.mod.go.jp/asdf/airpark/>